経済学部経営法学科(経営・商学コース)カリキュラム表 (2020M生)

科目			履修年次 1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語		日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外国語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
		選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ」の単位修得者は、「文化の受容と伝達」の単位に振替可 ※「TOEICⅡ」の単位修得者は、「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
					TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
	情報処理		情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達		心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、「現代社会の基本構造」から8単位以上「現代の科学」から4単位以上、「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	
	現代社会の基本構造		国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	22
	現代の科学		科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境		エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育		スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習		教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	基礎科目		経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修	16
	基幹科目		金融と人生設計(2)	公共経済学(2) 地域創生論(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 地域活性化論(2) 経営組織論(2) 経営管理論Ⅰ(2) 会計学原理Ⅰ(2) 会計学原理Ⅱ(2) 経営管理論Ⅱ(2)			18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、展開科目に振替る ※「金融と人生設計」・「地域金融論」・「地域活性化論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
			法律と経済(2)	プログラミング論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)	手形･小切手法(2)			18
	展開科目			市場調査論(2) マーケティング論(2) 経営史(2) 観光産業論(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2)	国際経営論(2) 経営情報論(2) 管理会計論(2) 監査論Ⅰ(2) ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ・ﾘｻｰﾁ(2) ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) 監査論Ⅱ(2)		40単位以上履修すること。	
			経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅰ(2) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) ＳＤＧｓ論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) プログラミング論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 刑法(2) 行政学(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)	計量経済学(2) 世界経済論(2) 日本経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) 森林・林業政策学(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 社会保障論(2) 労働経済論(2) 情報通信ﾈｯﾄﾜｰｸ論Ⅰ(2) 情報通信ﾈｯﾄﾜｰｸ論Ⅱ(2) 経済法(2) 消費者法(2) 民法(不法行為他)(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1) 政治･経済･時事問題研究Ⅰ(2) 政治･経済･時事問題研究Ⅱ(2)		※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	40
	演習			専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④	10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経営法学科(法学コース)カリキュラム表 (2020M生)

科目		履修年次	1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語		日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外国語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
		選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ」の単位修得者は、「文化の受容と伝達」の単位に振替可 ※「TOEICⅡ」の単位修得者は、「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
					TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
	情報処理		情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達		心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、「現代社会の基本構造」から8単位以上「現代の科学」から4単位以上、「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造		国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	
	現代の科学		科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境		エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育		スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習		教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	基礎科目		経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修	16
	基幹科目			起業家育成論(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)	手形･小切手法(2)		18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、展開科目に振替る	
			金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	公共経済学(2) 地域創生論(2) 地域金融論(2) 地域活性化論(2) 経営組織論(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 会計学原理Ⅰ(2) 会計学原理Ⅱ(2) 経営管理論Ⅱ(2)			※「金融と人生設計」・「地域金融論」・「地域活性化論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	18
	展開科目		政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2)	市場調査論(2) 刑法(2) 行政学(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2)	経済法(2) 消費者法(2) 民法(不法行為他)(2)		40単位以上履修すること。	
			経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅰ(2) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) ＳＤＧｓ論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) マーケティング論(2) 経営史(2) 観光産業論(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 財務諸表論Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)	計量経済学(2) 世界経済論(2) 日本経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) 森林・林業政策学(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 社会保障論(2) 労働経済論(2) 国際経営論(2) 経営情報論(2) 管理会計論(2) 監査論Ⅰ(2) ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ・ﾘｻｰﾁ(2) 情報通信ﾈｯﾄﾜｰｸ論Ⅰ(2) 情報通信ﾈｯﾄﾜｰｸ論Ⅱ(2) ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1) 政治･経済･時事問題研究Ⅰ(2) 政治･経済･時事問題研究Ⅱ(2) 監査論Ⅱ(2)		※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	40
	演習			専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④	10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経営法学科(スポーツ経営コース)カリキュラム表 (2020M生)

科目		履修年次 1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外国語 総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級) Ⅲ(2) 総合英語 (初級) Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語 (中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級) Ⅲ(2) 総合英語 (上級) Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
	外国語 日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
	外国語 選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ」の単位修得者は、 「文化の受容と伝達」の単位に振替可 ※「TOEICⅡ」の単位修得者は、 「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
				TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
	情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	
	現代の科学	科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ 必修	
	環境	エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習	教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	基礎科目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修	16
	基幹科目	人間科学と管理Ⅰ(2) 人間科学と管理Ⅱ(2)	学校保健(2) 運動学(2) スポーツ統計学(2) スポーツ法学(2) 運動生理学(2) 衛生・公衆衛生学(2) 水泳(1) キャンプ(1) スキー(1) ダンス(1) バスケットボール(1) サッカー(1) テニス(1) バドミントン(1) 柔道(1) 剣道(1) 陸上競技(1) ソフトボール(1) 体つくり・器械運動(1) バレーボール(1) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) スポーツ心理学(2) スポーツ社会学(2) スポーツ経営学(2) 経営組織論(2) 経営管理論Ⅰ(2) 会計学原理Ⅰ(2) 会計学原理Ⅱ(2) 経営管理論Ⅱ(2)	スポーツ行財政論(2) 体育原理(2)		18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、 展開科目に振替る ※スポーツ経営コース以外の科目を 10単位以上選択履修すること。 ※「金融と人生設計」・「地域金融論」・「地域活性化論」の単位修得者は、 「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	18
		金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	公共経済学(2) 地域創生論(2) 地域活性化論(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)	手形･小切手法(2)			
	展開科目	トレーニング科学Ⅰ(2) トレーニング科学Ⅱ(2)	スポーツ栄養学(2) 市場調査論(2) スポーツ医学(2) スポーツ指導論(2) ｽﾎﾟｰﾂｺﾝﾃﾞｨｼｮﾆﾝｸﾞ(1) マーケティング論(2) 経営史(2) 観光産業論(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2)	スポーツ産業論(2) スポーツマーケティング論(2) 国際経営論(2) 経営情報論(2) 管理会計論(2) 監査論Ⅰ(2) ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ・ﾘｻｰﾁ(2) ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) 監査論Ⅱ(2)		40単位以上履修すること。 ※スポーツ経営コース以外の科目を 22単位以上選択履修すること。 以下の科目の修得単位は、上記22単位に含めることができる。 ・スポーツ経営学 ・スポーツ法学 ・スポーツ行財政論 ・スポーツ統計学 ・スポーツ社会学	
		経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅰ(2) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) ＳＤＧｓ論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) プログラミング論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 刑法(2) 行政学(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)	計量経済学(2) 世界経済論(2) 日本経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) 森林・林業政策学(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 社会保障論(2) 労働経済論(2) 情報通信ﾈｯﾄﾜｰｸ論Ⅰ(2) 情報通信ﾈｯﾄﾜｰｸ論Ⅱ(2) 経済法(2) 消費者法(2) 民法(不法行為他)(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1) 政治･経済･時事問題研究Ⅰ(2) 政治･経済･時事問題研究Ⅱ(2)		※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	40
	演習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④	専門演習Ⅱ④	10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経営法学科(経営・商学コース)カリキュラム表 (2021M生)

科目		履修年次	1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語		日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外国語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
		選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ」の単位修得者は、「文化の受容と伝達」の単位に振替可 ※「TOEICⅡ」の単位修得者は、「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
					TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
	情報処理		情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達		心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、「現代社会の基本構造」から8単位以上「現代の科学」から4単位以上、「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	
	現代社会の基本構造		国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	22
	現代の科学		科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境		エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育		スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習		教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	基礎科目		経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修	16
	基幹科目		金融と人生設計(2)	公共経済学(2) 地域創生論(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 地域活性化論(2) 経営組織論(2) 経営管理論Ⅰ(2) 会計学原理Ⅰ(2) 会計学原理Ⅱ(2) 経営管理論Ⅱ(2)			18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、展開科目に振替る ※「金融と人生設計」・「地域金融論」・「地域活性化論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
			法律と経済(2)	プログラミング論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)	手形･小切手法(2)			18
	展開科目			市場調査論(2) マーケティング論(2) 経営史(2) 観光産業論(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2)	国際経営論(2) 経営情報論(2) 管理会計論(2) 監査論Ⅰ(2) ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ・ﾘｻｰﾁ(2) ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) 監査論Ⅱ(2)		40単位以上履修すること。	
			経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅰ(2) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) ＳＤＧｓ論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) プログラミング論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 刑法(2) 行政学(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)	計量経済学(2) 世界経済論(2) 日本経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) 森林・林業政策学(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 社会保障論(2) 労働経済論(2) 情報通信ﾈｯﾄﾜｰｸ論Ⅰ(2) 情報通信ﾈｯﾄﾜｰｸ論Ⅱ(2) 経済法(2) 消費者法(2) 民法(不法行為他)(2) キャリア形成論Ⅲ(2) キャリア形成論Ⅳ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1) 政治･経済･時事問題研究Ⅰ(2) 政治･経済･時事問題研究Ⅱ(2)		※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	40
	演習			専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④		10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経営法学科(法学コース)カリキュラム表 (2021M生)

科目		履修年次	1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語		日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外国語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
		選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ」の単位修得者は、「文化の受容と伝達」の単位に振替可 ※「TOEICⅡ」の単位修得者は、「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
					TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
	情報処理		情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達		心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	
	現代社会の基本構造		国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	22
	現代の科学		科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境		エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育		スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習		教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	基礎科目		経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修	16
	基幹科目			起業家育成論(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)	手形･小切手法(2)		18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、展開科目に振替る	
			金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	公共経済学(2) 地域創生論(2) 地域金融論(2) 地域活性化論(2) 経営組織論(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 会計学原理Ⅰ(2) 会計学原理Ⅱ(2) 経営管理論Ⅱ(2)			※「金融と人生設計」・「地域金融論」・「地域活性化論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	18
	展開科目		政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2)	市場調査論(2) 刑法(2) 行政学(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2)	経済法(2) 消費者法(2) 民法(不法行為他)(2)		40単位以上履修すること。	
			経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅰ(2) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) ＳＤＧｓ論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) マーケティング論(2) 経営史(2) 観光産業論(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 財務諸表論Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)	計量経済学(2) 世界経済論(2) 日本経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) 森林・林業政策学(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 社会保障論(2) 労働経済論(2) 国際経営論(2) 経営情報論(2) 管理会計論(2) 監査論Ⅰ(2) ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ・ﾘｻｰﾁ(2) 情報通信ﾈｯﾄﾜｰｸ論Ⅰ(2) 情報通信ﾈｯﾄﾜｰｸ論Ⅱ(2) ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) キャリア形成論Ⅲ(2) キャリア形成論Ⅳ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1) 政治･経済･時事問題研究Ⅰ(2) 政治･経済･時事問題研究Ⅱ(2) 監査論Ⅱ(2)		※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	40
	演習			専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④		10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経営法学科(スポーツ経営コース)カリキュラム表 (2021M生)

科目		履修年次 1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外国語 総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級) Ⅲ(2) 総合英語 (初級) Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語 (中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級) Ⅲ(2) 総合英語 (上級) Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
	日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
	選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)			※「TOEICⅠ」の単位修得者は、「文化の受容と伝達」の単位に振替可 ※「TOEICⅡ」の単位修得者は、「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
				TOEICⅠ(2) TOEICⅡ(2)			
	情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、「現代社会の基本構造」から8単位以上「現代の科学」から4単位以上、「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可(必修4単位)	22
	現代の科学	科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境	エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習	教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	基礎科目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修	16
	基幹科目	人間科学と管理Ⅰ(2) 人間科学と管理Ⅱ(2)	学校保健(2) 運動学(2) スポーツ統計学(2) スポーツ法学(2) 運動生理学(2) 衛生・公衆衛生学(2) 水泳(1) キャンプ(1) スキー(1) ダンス(1) バスケットボール(1) サッカー(1) テニス(1) バドミントン(1) 柔道(1) 剣道(1) 陸上競技(1) ソフトボール(1) 体つくり・器械運動(1) バレーボール(1) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) スポーツ心理学(2) スポーツ社会学(2) スポーツ経営学(2) 経営組織論(2) 経営管理論Ⅰ(2) 会計学原理Ⅰ(2) 会計学原理Ⅱ(2) 経営管理論Ⅱ(2)	スポーツ行財政論(2) 体育原理(2)		18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、展開科目に振替る ※スポーツ経営コース以外の科目を10単位以上選択履修すること。 ※「金融と人生設計」・「地域金融論」・「地域活性化論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	18
		金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	公共経済学(2) 地域創生論(2) 地域活性化論(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)	手形･小切手法(2)			
	展開科目	トレーニング科学Ⅰ(2) トレーニング科学Ⅱ(2)	スポーツ栄養学(2) 市場調査論(2) スポーツ医学(2) スポーツ指導論(2) ｽﾎﾟｰﾂｺﾝﾃﾞｨｼｮﾆﾝｸﾞ(1) マーケティング論(2) 経営史(2) 観光産業論(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2)	スポーツ産業論(2) スポーツマーケティング論(2) 国際経営論(2) 経営情報論(2) 管理会計論(2) 監査論Ⅰ(2) ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝｽﾞ・ﾘｻｰﾁ(2) ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ論(2) 租税法Ⅰ(2) 租税法Ⅱ(2) 監査論Ⅱ(2)		40単位以上履修すること。 ※スポーツ経営コース以外の科目を22単位以上選択履修すること。 以下の科目の修得単位は、上記22単位に含めることができる。 ・スポーツ経営学 ・スポーツ法学 ・スポーツ行財政論 ・スポーツ統計学 ・スポーツ社会学	
		経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅰ(2) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) ＳＤＧｓ論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) プログラミング論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 刑法(2) 行政学(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)	計量経済学(2) 世界経済論(2) 日本経済論(2) 地域経済論(2) 中小企業論(2) 流通経済論(2) 森林・林業政策学(2) エネルギー政策論(2) 環境政策論(2) 地方財政論(2) 金融論(2) 国際金融論(2) 財政政策(2) 六次産業化論(2) 社会政策(2) 社会保障論(2) 労働経済論(2) 情報通信ﾈｯﾄﾜｰｸ論Ⅰ(2) 情報通信ﾈｯﾄﾜｰｸ論Ⅱ(2) 経済法(2) 消費者法(2) 民法(不法行為他)(2) キャリア形成論Ⅲ(2) キャリア形成論Ⅳ(2) 職業人基礎力養成Ⅳ(1) 政治･経済･時事問題研究Ⅰ(2) 政治･経済･時事問題研究Ⅱ(2)		※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	40
	演習		専門基礎演習②	専門演習Ⅰ④		10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経営法学科(経営・商学コース)カリキュラム表 (2022M生)

科目		履修年次 1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外国語 総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
	外国語 日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
	外国語 選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)				
	情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	22
	現代の科学	科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境	エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習	教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	基礎科目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修	16
	基幹科目	金融と人生設計(2)	公共経済学(2) 地域創生論(2) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) 地域活性化論(2) 経営組織論(2) 経営管理論Ⅰ(2) 会計学原理Ⅰ(2) 会計学原理Ⅱ(2) 経営管理論Ⅱ(2)			18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、 展開科目に振替る ※「金融と人生設計」・「地域金融論」・「地域活性化論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	
		法律と経済(2)	プログラミング論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)				18
	展開科目		市場調査論(2) マーケティング論(2) 経営史(2) 観光産業論(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2)			40単位以上履修すること。	
		経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅰ(2) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) ＳＤＧｓ論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) プログラミング論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 刑法(2) 行政学(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)			※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	40
	演習		専門基礎演習②			10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経営法学科(法学コース)カリキュラム表 (2022M生)

科目		履修年次	1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語		日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外国語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級)Ⅲ(2) 総合英語(初級)Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語(中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級)Ⅲ(2) 総合英語(上級)Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
		選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)				
	情報処理		情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達		心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	
	現代社会の基本構造		国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	22
	現代の科学		科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境		エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育		スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習		教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	基礎科目		経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修	16
	基幹科目			起業家育成論(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)			18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、 展開科目に振替る	
			金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	公共経済学(2) 地域創生論(2) 地域金融論(2) 地域活性化論(2) 経営組織論(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営管理論Ⅰ(2) 会計学原理Ⅰ(2) 会計学原理Ⅱ(2) 経営管理論Ⅱ(2)			※「金融と人生設計」・「地域金融論」・「地域活性化論」の単位修得者は、「教養教育科目」の「現代社会の基本構造」の単位に振替可	18
	展開科目		政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2)	市場調査論(2) 刑法(2) 行政学(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2)			40単位以上履修すること。	
			経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅰ(2) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) ＳＤＧｓ論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) マーケティング論(2) 経営史(2) 観光産業論(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) プログラミング論Ⅱ(2) 財務諸表論Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)			※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	40
	演習			専門基礎演習②			10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。

経済学部経営法学科(スポーツ経営コース)カリキュラム表 (2022M生)

科目		履修年次 1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語	日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外国語 総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)	総合英語(初級) Ⅲ(2) 総合英語 (初級) Ⅳ(2) 総合英語(中級)Ⅲ(2) 総合英語 (中級)Ⅳ(2) 総合英語(上級) Ⅲ(2) 総合英語 (上級) Ⅳ(2)			8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
	外国語 日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
	外国語 選択外国語		フランス語Ⅰ(2) フランス語Ⅱ(2) 中国語Ⅰ(2) 中国語Ⅱ(2) 韓国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅱ(2)				
	情報処理	情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達	心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)	社会とコミュニケーション(2) ことばと文化(2)			22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	
	現代社会の基本構造	国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)	法律と人権(2) 現代社会と地域(2) 地域防災論(2)			「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	22
	現代の科学	科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)	自然科学概論Ⅰ(2) 自然科学概論Ⅰ(演習)(1) 自然科学概論Ⅱ(2) GIS(地理情報ｼｽﾃﾑ) 入門(2)			「数学の世界」は指名された者のみ 必修	
	環境	エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)	現代福祉と環境(2) 環境と資源管理(2)				
	体育	スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習	教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	基礎科目	経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②	民法(総則)Ⅱ②			16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修	16
	基幹科目	人間科学と管理Ⅰ(2) 人間科学と管理Ⅱ(2)	学校保健(2) 運動学(2) スポーツ統計学(2) スポーツ法学(2) 運動生理学(2) 衛生・公衆衛生学(2) 水泳(1) キャンプ(1) スキー(1) ダンス(1) バスケットボール(1) サッカー(1) テニス(1) バドミントン(1) 柔道(1) 剣道(1) 陸上競技(1) ソフトボール(1) 体つくり・器械運動(1) バレーボール(1) 地域金融論(2) 起業家育成論(2) スポーツ心理学(2) スポーツ社会学(2) スポーツ経営学(2) 経営組織論(2) 経営管理論Ⅰ(2) 会計学原理Ⅰ(2) 会計学原理Ⅱ(2) 経営管理論Ⅱ(2)			18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、 展開科目に振替る ※スポーツ経営コース以外の科目を 10単位以上選択履修すること。 ※「金融と人生設計」・「地域金融論」 ・「地域活性化論」の単位修得者は、 「教養教育科目」の「現代社会の基本 構造」の単位に振替可	18
		金融と人生設計(2) 法律と経済(2)	公共経済学(2) 地域創生論(2) 地域活性化論(2) プログラミング論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅰ(2) 経営法学概論Ⅱ(2) 民法(債権総論)(2) 会社法Ⅰ(2) 民法(物権)(2) 商法総則・商行為法(2) 会社法Ⅱ(2)				
	展開科目	トレーニング科学Ⅰ(2) トレーニング科学Ⅱ(2)	スポーツ栄養学(2) 市場調査論(2) スポーツ医学(2) スポーツ指導論(2) ｽﾎﾟｰﾂｺﾝﾃﾞｨｼｮﾆﾝｸﾞ(1) マーケティング論(2) 経営史(2) 観光産業論(2) 経営分析(2) 原価計算Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅰ(2) 財務諸表論Ⅱ(2) 原価計算Ⅱ(2)			40単位以上履修すること。 ※スポーツ経営コース以外の科目を 22単位以上選択履修すること。 以下の科目の修得単位は、上記22単位 に含めることができる。 ・スポーツ経営学 ・スポーツ法学 ・スポーツ行財政論 ・スポーツ統計学 ・スポーツ社会学	
		経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅰ(2) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅱ(2)	経済史Ⅰ(2) 経済史Ⅱ(2) 経済政策(2) ミクロ経済学(2) マクロ経済学(2) ＳＤＧｓ論(2) 財政学(2) データサイエンス(2) プログラミング論Ⅱ(2) ビジネス能力開発論(2) 刑法(2) 行政学(2) 行政法Ⅰ(2) 行政法Ⅱ(2) 異文化交流論(2) 宮沢賢治から考える(2) キャリア形成論Ⅱ(2) 職業人基礎力養成Ⅱ(1) 職業人基礎力養成Ⅲ(1) 論理的思考Ⅰ(1) 論理的思考Ⅱ(1) ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｷｬﾘｱ論(2)			※「宮沢賢治から考える」の単位修得者は、「教養教育科目」の「知識系科目」のいずれかの区分の単位に振替可	40
	演習		専門基礎演習②			10単位必修	10
卒業単位							124単位
備考		※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。					

経済学部経営法学科(一年生)カリキュラム表 (2023M生)

科目		履修年次	1年	2年	3年	4年	備考	最低取得単位数
技能系科目	日本語		日本語の世界Ⅰ① 日本語の世界Ⅱ①				留学生は、2年次必修	2
	外国語	総合英語	総合英語(初級)Ⅰ(2) 総合英語(初級)Ⅱ(2) 総合英語(中級)Ⅰ(2) 総合英語(中級)Ⅱ(2) 総合英語(上級)Ⅰ(2) 総合英語(上級)Ⅱ(2)				8単位以上選択履修すること 英語 総合英語4単位必修	
		日本語	留学生のための日本語Ⅰ② 留学生のための日本語Ⅱ②				日本語 留学生のみ4単位必修	8
		選択外国語						
	情報処理		情報リテラシーⅠ② 情報リテラシーⅡ②				4単位必修	4
知識系科目	文化の受容と伝達		心理学(2) 比較文化論(2) 世界史Ⅰ(2) 日本史Ⅰ(2) 哲学(2) 倫理学(2) 日本史Ⅱ(2) 世界史Ⅱ(2)				22単位以上履修すること 「文化の受容と伝達」から6単位以上、 「現代社会の基本構造」から8単位以上 「現代の科学」から4単位以上、 「環境」から4単位以上、選択履修すること 「比較文化論」は留学生は必修	22
	現代社会の基本構造		国際経済社会と日本(2) 人間社会とボランティア(2) 日本事情Ⅰ② 日本事情Ⅱ② IT社会論(2) 循環型社会の基本構造(2)				「日本事情Ⅰ・Ⅱ」は留学生のみ履修可 (必修4単位)	
	現代の科学		科学と文明(2) 健康科学(2) 数学の世界② 経済数学基礎(2) 統計学基礎(2)				「数学の世界」は指名された者のみ必修	
	環境		エネルギーと環境(2) 生命科学と環境(2) 生態系と環境(2)					
	体育		スポーツⅠ① スポーツⅡ(1) スポーツⅢ(1)				2単位必修	2
	演習		教養演習(2)				2単位必修	2
専門科目	基礎科目		経済学概論② 経営学概論Ⅰ② 経営学概論Ⅱ② 簿記原理Ⅰ② 簿記原理Ⅱ② 法学概論② 民法(総則)Ⅰ② 簿記原理Ⅲ② 簿記原理Ⅳ②				16単位必修 「簿記原理Ⅰ・Ⅱ」または「簿記原理Ⅲ・Ⅳ」計4単位必修	16
	基幹科目		金融と人生設計(2) 法律と経済(2)				18単位以上履修すること。 左記の科目群の超過履修単位は、 展開科目に振替る	
			人間科学と管理Ⅰ(2) 人間科学と管理Ⅱ(2)					18
	展開科目		経済数学(2) 福祉ボランティア実習(2) 情報科学概論(2) 政治学(2) 憲法Ⅰ(2) 憲法Ⅱ(2) キャリア形成論Ⅰ(2) International Economic Community(2) 論理的思考基礎Ⅰ(1) 論理的思考基礎Ⅱ(1)				40単位以上履修すること。	
			トレーニング科学Ⅰ(2) トレーニング科学Ⅱ(2) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅰ(2) ｷｬﾘｱ開発の理論と実践Ⅱ(2)					40
	演習						10単位必修	10

卒業単位	124単位
備考	※専門科目で基幹科目の規定単位を超えて修得した単位は、展開科目に振り替えることができる。 ※科目名の後にある数字について：丸囲みは必修、カッコ囲みは選択・選択必修科目の単位数である。 ※本年度非開講科目は記載されていない。